

令和7年度【2025年度】とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	荒川区立荒川保育園
----	-----------

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園庭以外に植物や昆虫、草木などを観察する適した場所がある。(わくわく園庭)

園庭や散歩先で自然に興味を示す姿が見られている。虫取りをしたり生き物を飼育したりすることで関心が高まっている。自然と関わることを楽しいと感じてほしい。

2. 活動スケジュール

ビオトープの設営

植樹

観察

記録

共有

振り返り

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

水槽、めだか、虫眼鏡、投影機

定点カメラ、SDカード、昆虫ケース(透明筒状の容器)

豆苗など、簡単に成長を観察できる苗

4. 活動の内容

「自然って何がある?」「昆虫ってどうやって大きくなるの?」などと問いかける。

用意したもので、子どもの興味があることを一緒に観察する。

子どもの様子を記録する。

会議で職員に周知し、振り返りを行う。

年に数回壁新聞を作成する。その他園だよりで子ども達の様子を載せてもらう。

とうきょうすくわくプログラム活動記録

令和7年 6月 20日 (金) 2歳児クラス

<p>テーマ</p>	<p>ちょうちょさん、またね</p>
<p>テーマの設定理由</p>	<p>園庭で見つけたアゲハチョウの幼虫を飼育し、羽化するまでを観察し、子どもの興味関心を見守る</p>
<p>準備 (素材・道具) 環境設定</p>	<p>フタ付きの飼育箱、新聞紙、柑橘類の葉 子どもたちがすぐにかつ安全に見られる場所に飼育箱を置く</p>
<p>活動内容</p>	<p>生き物に対する興味を引き出しながら、変化していく様子や育てていくことで親しみを持った</p>
<p>子どもの様子</p>	<p>兄の影響で虫をはじめとして生き物が大好きな A は、毎朝登園するとすぐに『先生、あおむしさん見たい!』と飼育箱のそばにやってくる。 そこへ他児も集まり、あおむしの観察が始まり、『あ!大きくなって!』『これ、緑になったね!』と様子や変化を言い合っている。飼育箱の掃除もよく見ていて、『ウンチがすごいね!』『葉っぱいっぱい食べたからじゃない〜?』と友だちと話す姿も見られる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>ある朝、早番の保育室から移動してくると、飼育箱の中のさなぎが羽化をし始めていることに気づいた。 静かに見てあげようねと言葉がけされ、じっと見守る。 羽化するまでの間、真剣な表情で見ている。 羽化した後、羽が乾くまで待とうということになり、その後みんなで外に放す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>振り返り・気づき</p>	<p>羽化の様子を目の前で見ることができたのは大きな経験だったと思う。 毎日の生長の様子を見ていく中で、子どもたちの興味が広がったり、友だちとの関わりにつながっていく様子が見られ、成長を感じた。 命についての感覚はまだはっきりとしたものではないだろうが、大切にしなければならぬものという思いは伝えていきたい。</p>

とうきょうすくわくプログラム活動記録

R7年 12月9日（火） 3歳児クラス

<p>テーマ</p>	<p>カブトムシの観察</p>
<p>テーマの設定理由</p>	<p>幼虫が土の中にいると錯覚してガラスの所で成長する姿が見られるように、ビンの中で飼育を始めた。</p>
<p>準備（素材・道具） 環境設定</p>	<p>① 空き瓶 ②カブトムシ用飼育土</p>
<p>活動内容</p>	<p>定期的に観察しカブトムシの成長を子ども達と共有し、子ども達の気づきを記録する。</p>
<p>子どもの様子</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">   <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>① 今年の夏に、カブトムシの幼虫を頂き、成育の様子がよく見られるようにビンに入れ飼育を始めた。「ようちゅうはなにをたべてるの?」と不思議そうに様子を見ていた。</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">ビンの中できなぎになっていた</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>② 11月にオス匹が成虫になっていた。みんなで様子を見てみると「さむくなるけど、どうやってそだてればいいのか?」と子ども達が心配し「なにをみればいいのか?」と</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>③ 図鑑を持ってきて「これだよ」とカブトムシについて調べようとしていた。</p> </div> </div> </div>
<p>振り返り・気づき</p>	<p>うまくガラスの端にカブトムシを置くことができなかったが、小さいビンの中でも育っていた様子を子ども達と共有できた。わからないことは子ども達が自発的に図鑑を見て調べようとする姿があり、生き物に対し大事に育てようという気持ちが表れていた。</p>

とうきょうすくわくプログラム活動記録

R7年 10月 27日（月）4歳児クラス

テーマ	めだかの水はきれい？
テーマの設定理由	めだかを見て疑問に思ったことを子どもと一緒に考える
準備（素材・道具） 環境設定	めだかの水槽
活動内容	めだかの水を見て疑問に思ったため、散歩に出かけ、自然のめだかを見つける
子どもの様子	<p>めだかの水槽をのぞき込み、 Aくん：「めだか、小さいのしかないじゃん。」 保育者：「なんでかな？」 Bくん：「水がきたいなからじゃない？」 保育者：「どうしたらいいと思う？」 Cくん：「水道の水をいれればいいよ」 保育者：「水道の水は薬が入っているんだよ。」 Aくん：「えー！？」 「公園にいるめだかは水が汚くても生きているのかな？」 保育者：「自然公園に見に行ってみようか？」 Aくん：「行ってみよう」</p> <p>～自然公園へ散歩に行く～ Bくん：「水が汚いのに生きてるってことは、汚くても大丈夫ってことだよ。」</p> <p>帰園後めだかの水槽をのぞき、 Dくん：「水が汚くても大丈夫なのはやごがいるからだよ。」 Aくん：水槽のやごをとる。</p>
振り返り・気づき	<p>水槽を見てめだかが少ないことを疑問に思い、どうしてなのか一緒に考えた。その後自然公園へ散歩に行き、水を確認できたことはよかった。子どもの気づきから様々な発見があった事例だった。</p> 